

迅速な検知と インテリジェントな視覚化



BOSCH
Invented for life



屋外用固定式サーマルIPカメラ

Boschの屋外用固定式サーマルIPカメラは、広いエリア内の異常個所をすばやく検知して表示します。煙の立ち込めた場所や、濃霧や雪のような悪天候の場合だけでなく、完全な暗闇でも視認性を損ないません。

熱を放射する人物や物体を検知し、内蔵のBosch IVA（インテリジェントビデオ解析機能）を使用して即座に視覚化します。サーマルイメージング用に最適化されたIVAは、ビデオ動体検知などの高度な処理機能を提供します。

このカメラは、高感度の非冷却型長波サーマルイメージングにより、優れた画質を実現します。320 x 240ピクセルの酸化バナジウム（VOx）焦点面アレイと、専用の画像処理アルゴリズムの採用により、鮮明なサーマルイメージが提供されるため、物体や疑わしい行動を簡単に認識することができます。

ビデオの同時トリプルストリーミング（2つのH.264圧縮ストリームと1つのM-JPEGストリーム）に対応しています。また、マルチキャスト、インターネットストリーミング、iSCSI録画もサポートしています。4つのレンズ（狭視野角と広視野角の両方）から選択でき、8.33Hzまたは30Hzのフレームレートを使用できます。

主な用途

- ▶ 港湾および交通監視（航空、陸上、海上）
- ▶ 国境監視
- ▶ 防衛
- ▶ 周囲監視
- ▶ 発電所や工業施設

優れた画質

Boschの屋外用固定式サーマルIPカメラは優れた画質を実現し、50mK以下の温度差を表示します。ビデオ処理機能には、複数の自動画像最適化アルゴリズム、極性切り替え（ホワイトホット／ブラックホット）、画像の向き制御（反転／元に戻す）、およびフリーズフレーム機能があります。



屋外用固定式サーマルIPカメラ

Boschネットワークカメラと取り扱い製品については、www.boschsecurity.jpをご覧ください。

ストレージの効率性と柔軟性

このカメラは、H.264圧縮、帯域幅調整機能、およびマルチキャスト機能を使用することで、帯域幅要件やストレージ要件を効率的に管理すると同時に、高い画質と解像度を実現します。

Bosch H.264の実装により、画質を犠牲にすることなくストレージコストを削減できます。MPEG-4と比較すると、ビデオストレージ容量を最大50%節約できます。最大3つのビデオストリームを同時に送信することができます。そのため、ライブ表示と録画には高い解像度のH.264ストリームを、帯域幅に制約のあるネットワークではより解像度の低いH.264ストリームを、そして他社製の映像管理システムと簡単に統合したい場合にはM-JPEGビデオストリームを使用することができます。

iSCSIストレージがサポートされているため、従来のデジタルビデオレコーダーとして使用しながら、ネットワーク全体に高性能のライブ映像をストリーム配信することもできま

す。SDカードスロットをローカルストレージとして使用することにより、ネットワーク障害が発生した場合のシステム全体の信頼性が高まります。SDカードとともに使用することで、追加機器が不要な完全に自立型の監視システムとして機能します。

総合的な互換性

Boschの屋外用固定式サーマルIPカメラは、あらゆる製造元のネットワークビデオ機器との相互運用性を保証するONVIF（Open Network Video Interface Forum）仕様に準拠しています。ONVIF準拠デバイス同士で、ライブ映像、音声、メタデータ、および制御情報を交換することができます。これらのデバイスは、自動的に検出され、映像管理システムなどのネットワークアプリケーションに接続されます。

Boschの屋外用固定式サーマルIPカメラは、その鮮明な画像により、どんな悪天候でも、昼夜を問わず迅速な検知と認識を実現します。

機能	利点
専用画像処理機能を持つ320 x 240 VOxサーマルセンサー	優れた画質
「Intelligence at the edge」というコンセプトのもと、動体検知および映像コンテンツ解析機能が搭載されたIVA	オブジェクトの鮮明な視覚化。単純かつ迅速に特定のイベントを検知可能
トリプルストリーミング：デュアルH.264とM-JPEGの同時ストリーミング	利便性と柔軟性
SDカードをローカルストレージとして使用	ネットワーク障害が発生した場合の信頼性を高める、完全一体型のソリューション
PTヘッド制御	監視エリア方向へ迅速に回転
選べる4つのレンズ	狭視野角と広視野角のレンズを用意
ONVIF準拠	サードパーティ製システムとの相互運用性